

公益信託しまね女性ファンド 平成26年度後期 決定事業一覧

「魅力ある地域づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施予定日	助成決定額	事業概要
1	菜の花駅の学校	菜の花駅の学校プロジェクト	大田市	10月～平成27年3月	140,000	農村の景観維持を目的に、住民グループが静間駅周辺の休耕田と耕作放棄地に菜の花を栽培しており、この取り組みは徐々に周知されてきている。そこで、地域の花として定着しつつある菜の花の活用法を探る、住民参加型のフィールドワークやワークショップを実施する。講師は大田市・邑南町在住の方を招き、播種(種蒔き)、座学、菜種油の搾取や調理実習を行うほか、活動の報告を兼ねた写真展を開催する。
2	ママのためのかふえ	大原・クシナダ倶楽部	雲南市 出雲市 松江市 奥出雲町	10月～平成27年3月	290,000	子どもと一緒に参加できるコミュニティカフェを雲南市、出雲市、松江市、奥出雲町を会場に計6回開催する。すべての会場に子育て補助員(保育者)を配置し、安心安全の食や健康な身体づくりの情報などを体感し学ぶワークショップを実施するとともに、育児での問題や家庭での悩みなど、参加者同士が気軽に対話できる場を提供する。子育て支援の一助として、また人と人が繋がる場所として継続して実施していく。
3	100人で踊る光と影のバリアフリーモブ	Dances Carre	松江市	10月	300,000	松江水燈路において、総勢100人で行うダンスパフォーマンス「フラッシュ・モブ」を披露する。事前にワークショップや全体練習を複数回実施し、本番で参加者も観覧者も一体となって楽しめる内容となるよう準備を行うほか、振り返りの会を実施し次回へ繋げる。ダンスを通して、社会的弱者が小さなコミュニティに留まらず、様々な世代・立場の人が性別・障害のバリアをとり、出会いと交流を深める機会とする。
4	2014くらしよっぴin平田本陣記念館	平田商工会議所女性会	出雲市	10月11日～12日	360,000	地元中学校の吹奏楽部や地元縁のある音楽家のコンサート、保育所の子どもたちによるダンスイベントをはじめ、筆文字やフラワーアレンジメントのワークショップ、会員によるカフェやショップなど多彩な催しを実施する。地域にスポットをあて、子どもも大人も一緒に楽しめる内容となるよう工夫するとともに、住民と市内外の人たちが出会う交流の場とし、地域の活性化と振興を図ることを目指す。
5	BOOK在月	BOOK在月実行委員会	松江市	10月24日～25日	160,000	若者の活字離れが指摘されてきている今日、他の年代でも読書習慣は希薄化してきている。そこで、ワークショップをはじめ、個人が本を一箱に詰めて古本店主になる「一箱古本市」や書評合戦「ビブリオバトル」、県内各地域で発行されている情報冊子の「リトルプレスコンテスト」を実施し、本との接点をつくり、参加者とともに読書の楽しさを共有するイベントを開催する。本と人を繋げ活力ある町づくりを目指す。
6	中村文昭氏 講演会	わくわく出雲	出雲市	11月3日	250,000	近年、地方とはいえ人間関係の希薄や地域の結びつきが弱まりつつあり、自分さえ豊であれば良いという風潮が広がっている。人と人の繋がりが地域づくりに必要な原動力だということを再認識するため、企業・地域団体・学校関係など、全国で年間約300本以上の講演実績がある起業家を迎え講演会を開催する。また、会員がファシリテーターとなり、講師と参加者を結び、次の一步を踏み出す仕掛けも行う。
7	地球のステージ益田2014	地球のステージ益田実行委員会	益田市	11月24日 12月6日	500,000	医師の桑山紀彦さんが海外での医療支援活動や東日本大震災の実体験を元に、各地で出会った人々の姿を映像と音楽、語りでつづる「地球のステージ」を開催する。同時に、地域で活動する民族音楽グループのミニライブや地元出身の国際ボランティア、東日本大震災復興ボランティア参加者の報告会を行う。イベントとして「世界の料理交流会」もを行い、高い人権意識や国際協力意識を育む会とする。

公益信託しまね女性ファンド 平成26年度後期 決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施予定日	助成決定額	事業概要
8	キルトでおもてなし ～こちよいい空間をあなたに～	出雲プリコラーージュの会	出雲市	11月28日～ 12月1日	500,000	パッチワークキルト、一式飾り、フラワーアレンジメント等の作品展を開催する。会員が制作したパッチワークキルトや平田一式飾の合同作品をはじめ、県内・県外の作家の作品を数多く展示するほか、パッチワークキルトづくり等を体験するワークショップも実施し、鑑賞のみではなく、参加者の交流の場を設ける。ものづくりを通して、刺激を与え合いながら、地域で生き活きと暮らしていくことを提案する。
9	いずもの台所2014	いずも食プロジェクト	出雲市	12月6日	160,000	近年、核家族化、ライフスタイルの変化や意識の多様化に伴い、食生活は大きく変化してきている。そこで、出雲地域の気候風土に適した農林水産業や伝統的な郷土料理の良さを再認識するため、市内の料理ボランティアグループ及び外国人グループとともに食のイベントを開催し、市民に食を通じた異世代・異文化コミュニケーションと食本来の大切さを実感してもらう機会とする。
10	がんサロンおおだ市民交流会 「緩和ケアで、病気があっても全体としていつもの暮らしを」	がんサロンおおだ	大田市	12月6日	70,000	がんによる身体的な痛みだけでなく、心の痛みを和らげながら、自分らしい生活の中で療養することができる「緩和ケア」への理解と周知を目指し、専門医師による講演会を開催する。また、講師を交え、患者や家族の緩和ケア治療体験談の紹介や情報交換会を行う。さらに、団体の活動案内リーフレットや相談窓口カードを制作・配布し、緩和ケアについての情報を多くの方に発信する。
11	炎～生きるXII 絆part2～ありがとうをチカラに～	炎～生きるの会	益田市	12月23日	350,000	メンバーである女性演奏家とアートデザイナーによる手づくりの音楽コンサートを開催する。バリアフリーノーマライゼーションの理念を元に、段差のないフラットな会場を使い、演奏者と客席の距離を縮め、間近に見て、聴いてもらうことで一体感を深め、音楽の魅力を共有する。今回は岩手県陸前高田市の「奇跡の一本松」の物語を映像と語り、音楽で届け、勇気と希望、生きる力を育む内容とする。
12	明るい社会創りしまね協議会 研修フォーラム2014	明るい社会創りしまね協議会	出雲市	平成27年 2月8日	200,000	近年、核家族化の進行等社会情勢の変化に伴い、人間関係の希薄化が進み、市民としての社会的責任が軽視され、社会全体が脆弱になりつつある。このような現状を改善するため、人材育成をキーワードに、講演とパネルディスカッションを開催し、その学びを通して、地域社会の健全な発展や豊かに生きる人づくり・社会づくりを目指す。

公益信託しまね女性ファンド 平成26年度後期 決定事業一覧

「男女共同参画社会づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施日	助成決定額	事業概要
13	男の生活力アップ講座 - 地域でのステップアップ講座 -	つるーて浜田 (浜田市男女共同参画研究会)	浜田市	10月～平成 27年3月	100,000	男性の生き方を見つめ直し、生活をより充実させ自立するという意識の高揚を図るため、男性の自立支援を目的とした講座を市内3カ所(金城、弥栄、旭)で開催する。前回好評であった調理実習を含め、家事の自立度や固定観念意識について考える場を設け、男女共同参画の意識改革を図る内容とする。また、参加者同士が交流を深め仲間づくりへ発展できる機会としたい。
14	男女共同参画啓発番組制作	大田ネットワーク「ひまわり」	大田市	10月～平成 27年3月	100,000	男女平等の実現に向けて、法令の整備と共にいろいろな施策が取り組まれてきたが、家庭や職場など様々な場面において、男女間の不平等を感じるものがまだ多いのが現状である。そこで、市民へ男女共同参画の意識啓発を効果的に伝える方法として、しまね女性センター所管の「男女共同参画川柳」を活用した啓発番組(1分45秒×2本)を制作し、ケーブルテレビで長期に渡り放映する。
15	みんなちがってみんない！！ ぴかりんとハッシーが絵本を通して届ける男女共同参画社会の推進	島根県雲南市男女共同参画サポーター	雲南市	10月～平成 27年3月	220,000	平成24年から2年間にわたり、男女共同参画啓発絵本「はしのうんどうかい」と「ぴかりん」を制作し、市内の図書館や学校等へ配布した。今回は、読み語りボランティアの方等を対象に、この啓発絵本の制作意図や意義を理解した上で活用してもらうための学習会をはじめ、公開講座や絵本を活用したイベント等を行い、男女共同参画啓発事業を共に行う人材育成、仲間づくりを目指す。
16	UNNAN多文化まちづくり事業	UNNAN多文化まちづくりカフェ	雲南市	10月～平成 27年3月	100,000	雲南市には220名の外国国籍の市民が暮らす、交流の機会が少なく、生活や子育てへの不安、孤立といった問題を抱えている人も多い。特に外国人女性は、言語、文化、価値観の違いや、女性であることで複合的に困難な状況にある。男女共同参画の視点に立ち、これらの問題を解消するため、外国人同士の悩み相談の場や市民との交流の場をつくり、同じ地域に暮らす外国人や外国文化の周知と理解を図る。
17	子づれ/子なしシングル女性交流会のためのスタートアップ事業	るりっく	松江市	平成27年1 月もしくは2 月	90,000	未婚のシングル女性の大半は社会的・経済的に不安定な生活を強いられている。これまでDV被害女性の支援活動を行ってきた経験から、物理的支援だけではなく、女性たちの声を聞くことが重要と認識した。シングル女性たちが集う交流会(講演会と座談会)を開催し、自ら声を出すこと、傾聴・共感や様々な情報を共有する場づくりを行うことで、社会的に排除されがちな女性たちのエンパワメントを目指す。

公益信託しまね女性ファンド 平成26年度後期 決定事業一覧

「次代を担う人づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施日	助成決定額	事業概要
18	心を包む まあるい抱っこ ～あなたの子育ての悩みを 解決します！～	楽ちん抱っこクラブ てこの会	出雲市 大田市 松江市	11月14日 11月15日 11月16日	110,000	楽で負担の少ない「正しい抱っこ」の方法を専門家から学ぶ講座を出雲市、大田市、松江市の3会場で開催する。核家族化、地域コミュニティの減少等が原因で、社会的に孤立した母親が増えており、育児ストレスの問題が発生している。そこで、講師から実技指導を交え、姿勢と発育、身体機能の関係性を解説していただき、母親と子ども双方の身体的・精神的ストレスの解消と共に親子愛を育む会とする。
19	講演会「人生の糧を得る - 『論語』の魅力 -」	めだか論語普及会	出雲市	11月22日	140,000	少子高齢化、情報化社会、メディア依存、いじめなど現代社会が抱える課題が山積みしている現代、「論語の言葉」を通して、人として正しい心のあり方、生き方を学ぶ講演会を開催する。論語が日常生活に深く関わりのある言葉であることを解説し、それぞれの立場に置き換え、参加者一人ひとりの人生と重ね合わせて考え、行動に移すきっかけとなることを期待する。
20	大発見！！子どもの力ぐう ちょっぱっ劇場 ～あおむし君の冒険～	子育てAShiTaの会	出雲市	平成27年3 月中旬	230,000	乳幼児親子等を対象に、あそび表現活動を専門で行なっているNPO団体を迎え、ゲー・チョコキ・パーの遊び歌から想像力を広げる表現遊びや「あおむし君の冒険」の物語をキャストと参加者でストーリーを創り上げ、様々な気づきや発見を体感する参加型劇スタイルのプログラムを実施する。人と関わり合う遊びを通して、子どもたちが心豊かに成長できる環境づくり活動の一助とする。
21	じょうぶな子どもをつくる食 生活～いいお産、いい子育て、 いい給食を考えよう～	一般社団法人島根県助 産師会	松江市	平成27年3 月22日	200,000	島根県は早産が多く、低出生体重児で生まれる確率が全国ワースト1であり、さらにアレルギーや皮膚炎等の子どもが増加している。これらの問題を踏まえ、妊娠期、子育てを通じて、女性や社会が「食」の大切さに気づき、子どもの健全育成に努めることを目指し、「学校給食と子どもの健康を考える会」代表による講演と益田市で完全米飯給食の取り組みを実施している保育所所長による報告会を開催する。

助成決定 件数	助成決定額 合計
21件	¥4,570,000